御下賜の緔帶に

将兵一同感泣す

つて手級線西側の高地に削進せしした。一方都平地采より平級鑑束

刊け運撃中の作田部隊は主力を以|西方四キロ 五蘇木二十二日后盟」平地泉に一め二十二日午後七時ま 我軍完全に包圍

「上海ニー」 日回盟 軍富 局談。 「高端下におかせられては 上海方面で作物を深く倒心 にかけさせられてはが長に関い にかけさせられてが長に関い 「一番電下にては測さるり、陸

加護を関訴念あらせられた

の朝高松宮殿下を初め奪り在一街文を奏せられた、次いで皇后

せ給ひ銭く御拜魔玉青班重に倒

十二日宮中においては年前十 東京電話】中秋の冬遊み渡る

奉仕し祭典が行はれたが 陛下には黄檀染御袍御束命に笏

天皇

秋季皇

天皇陛下御規祭の下に秋季

置

本部隊渡河平漢戰線

【徐水二十二日同盟】岡本部隊は午後五時半北樓村東側を經て大册河を渡河し、前岸に進出

三回口わたり做の街系融火を打し、原・和田宮原との観光事施設に大「り火を源し藤高鏡陣巾に柔人溶漑」(乗進二十二日再前年 仮の 敢なる学典を敢行、飛行忠、火蛟(疾療の一夢は蘇醐火により郷護士(郷な戦死を遂げた戦闘生)十二日前曽一部已候後○ て池泉浦・州、深原及ハ徐州に果(北京を興へた、本常城に於て三州)・都護池・福港庫一覧

河部、梅澤機、敵陣に突入戦死

(大城西南方ニキロ) 附近の脳神を攻撃し本日年後五時同地を占領した

津浦線要地を空爆

《天津廿二日發本社特電》派命令部1十二月年後人。| 鑑改 三庄 (大城南方二キョ) に連出せる我が助川部隊は引続き五里

部隊五里屯を占領

滄州城の陥落愈よ迫る

|例が||した||京中航空によると近點域は一面の水池にしなり取の施設さた空間に占版を重ねてをり、二十九火器開窓地では我か適別歌歌と城に発復向れかべ妻を消した

艦隊司令長国の南京各國時間民避 【スツニ十二月同盟】長谷川第

に包閣、有利な階形となっ

わが勸告に 佛から申入

突続となってある。 馬徹政略に 勇名を馳せた 赤柴部 除は 廿二日 夕刻までに早くも東花園を占據、更に進んで治 縣城に天津廿三日同盟 郡郷の栗地市州路常は自建に置ったが、前面の部地地は水源とトチーカによって周められ暁鬱鬱星を釈ら単地に掘って戦が軍の攻撃を喰ひ止れて

國務長官は二十二日定個共同個別 「ワシントン二十二日間盟」ハル 南方投事て 米から申入

順に進出せら野田部隊は、 八里庄占領

幕僚を率
るて

れななした問題表した 所は左の通り

日本重飛行機の爆飛月標は南一一けを要求する機利ありとは認めたの通りにフランス軍艦に對し電京引援に、申入れの要質と噂でわる。、日本政府にフランス居留民庫

風難を限心された事件もこれを以 て一般落を告げるものと見られる 中四日

風旋の街道型
対小場花・男 杉小

金ュース

京から南昌に脱出したと傳へられるの幕僚だる華書を記れてい

わが最後的回答に

英政府大體滿足

ヒ駐支英大使事件は一段落

の幕僚たる軍事委員會委員、参謀團及び近親者を率あて飛行機で南【大津二十三日同盟最近確かなる報道によれば蔣介石は二十一日彼

に重大関心をもつて 類のもはな 世で発掘 野は別支統統 言るのは勿

明日朝刊休み

政府はヒユーゲッセン大使事性に つき二十一日東京監部クレーギー は大いに多とされてある、今次事

はどう出る 皇軍破竹の津浦線南下で



副的機線の地形を展記してある山東省主際韓酸栗の態度は設も採用される17条単二十二月间間1 男演歌、延勝から腰東・帝に重り麾下六萬の軍を歩進

態よ窮地に立つ

知何に続いず脳平たる底定存訛を以つて顕識することはいふまでもないところで駆はこれがため腐は何等かの態度を差別するに至るやも知れれが我方は後の態度

百感氣ぜんそく

ぜんそく

心臓性

氣管支性

玉治效能

高齿紫配合

きのふは四回 **廣東に空襲政**

SHIP IN THE

也卡。諸症

(C) 日分五國、百日分益國、四十五百分益國、一五百分益國、四十五日分五國、四十五

のますが、萬一品切

幽薬店に取次がれて

「スペロイン」は全

申込下さい の節は直接本舗へ御

至穏を受けた廣平山内は膨脱の極に違してある 東上空を旋回しつつ飛行場、軍需工場、兵營、軍司令部に爆弾の雨を降らせた、10周に四回の**【上海二十二日同盟】**翌が標準総会隊の関東を第5年度 (11-11日) に至り第四次爆撃を敢行長時間に亘り廣

けさ、またも廣東空爆

看 看

米明わたり

全國藥店に有り

廿五葵蒲餅四拾五銭を要す

天氣豫報(4日)

職を願じつつ各所の軍事施認を嫌使して同八峰〇〇悲地に引揚げた、昨日の傷撃により火運なほ忠まざるに新なら光運は魔束を集時間(香港二十三日同盟)二十三日中間六時長が〇〇権〇就は突如魔東上空に取れまた(一大爆撃を敢行し、み向よ殿雕開機を丹器な空中

部蔵北北乃至東

右同

角

十時から西大門町金車端台湾大場、供の軍数ニュース映論を膨脹して宮における際山部原営部式長午期一佐山崎寛武の郷原、京城日最前提 蹬山漁村援興輸需着貿開は朝鮮神 | 城府尹の答解によつて式を終へ午

關係者合同

けふ金聯大講堂で

院頭大野政府側面の測示。火利勇、全部司圧開位した。 地方製造の外は常において関係骨製剤の下に開節、午後五岸設飾し、地方製造の外は

れを響する〇〇兵士

平漢戦線から

んごする部隊【下】馬辛莊の町で疲

供の運搬ニュース映画を観察して

京城地方 福期 年間 (24)

では、「全観」風影~時間(第一年) 「一日) 八高二六度 で四(二十三日) 正 [小殿] 两一時是

へロイン SUPEROIN

发育元 中心或者 经育元 中心或者 是一种或之五二四季 リあ物セニ〇 よ気を定指御と「ンイロベス」

欝陵島大荒れ

長等取調べ 雄飛丸の船 [下]南總督

Ø

島に張り溢れ

南總督の訓

報事一郎の監村法典を政節は廿

連夜焚火を圍んで國境警備

線警官の辛苦

【後山】人及に懸想してその事士

釜山の姦夫 に無期懲役

くも薄氷

流には

近極の是完全男子」【図图書】九十数物牌をでは、

丸ナ協會評定

姑までが遂に溺死

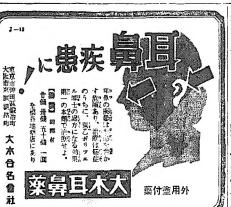
特別案中

即の地域金華饅頭を

長崎屋支店

調調

TANKE OF THE PARTY ちに成り替に在船にて銅数十四五十段隊とは「一四五十段隊とは「一四五十日」 **黎** 京口拿内 指病分科 ボ 島崎病院



會加加 源原所 05 t 伸道

店支城京社會式株券證業勧本日 in in 保存 簡 易 貸

東京日本勧業銀行構内

◎朝の旅順港の の お 知 の の お 和

(議) 笹本 寅

於 川・

振替京城二大七、電話本高四0五四 京城府南大門通一下目二十八番地

4

付

急 騰

**おいしい専査特許の滋養科





葡萄籍・果籍・鑑分等の 人體の榮養に不可缺の 蝉ブドー酒の一杯には

溢るゝ體力をつくる 蜂ブドー酒の一杯は 爽やかにして 元氣 暫とを呼び 氣分を 輕い醉ひと快よい興 今ぞ!蜂プドー酒飲 覧を引締れ秋です! **原風の訪づれと共に** んで夏の弛緩した肉

類の包載のレッテル交は、ます。の質は、関係では、ます。の質はは原体ののでは、また。のではは所に、対象が下さい。レッテルが経済でもで、エッチルが経済できない。レッテルが経済できない。レッテルが経済できない。レッテルが経済できない。

促れなく早上(産賃工業員)

のおける ルバム

B情 のおける

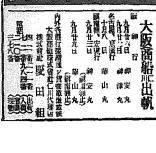
目丁二町室區橋本日市京東 係スピーサ 社會式株事商藤近 先リミルテッレ

回



のおい





日落時間 日第二



十二月九年 二十和昭 日四 【本紙不再錄】 人行政象例與 人 大の通りである

「十二日年投入時五十分年放帝

・ 本月かた原則抑数値を数下し、 「東京集部」 版集第二十三日中投一時五十分年放下 「東京集部」 版集第二十三日中投一時五十分公立 「東京集部」 の第一年に、古古十級の優野の中に 「東京集部」 成年第一十二日 中央 「大田宮方面であり我が」) 第一 「月十九日以来同一二日 「伊京 「大田宮方面でありまが」) 第一 「月十九日以来同一二日 「伊京 「中に 古十一般の優野の中に おいて芝加浦県行政・同年 伊京 「伊京 「中に 古十一教の優野の中に おいて芝加浦県行政・同年 伊京 「伊京 「中に 古十一教の優野なの事」 「東京は大表の通り 「伊京 「中に 古 「中に 古 「中に 」」 「中に 」 「 7.9.2 》 特洛贝兹 | 海月二月 | 疾が | 綾二 より完全に発む得たが、右直相は 「上海OU耐線にてニナニ月回盟」

丁書 日間 人類明治的 ・ です。自己語・「別語・「関節・ ある」

敵、毒ガス使用

機冝の處置で被害は免かる

方、手を盛して真好の健康を辿った「石が力」、天然型英の創出をした技術でした。「大は様には近年のながった。」というでは、かたいざらものと推定されることは明白で表が、大は様には、いましたが、または、おは様に せきるも ・・・・ たいかん おとが (他世代の) というにはからました。 ・・・・ たいかん おとが (他世代の) というにはからました。 ・・・・ たいかん おとが (他世代の) というにはいる はいい というにはいい はいい というにはいい はいい というにはいい はいい というにはいい はいい というにはいい はいい というにはいい はいい というにはい というにはいい というにはい というにはい というにはいい というにはいい というにはい というにはいい というにはいい というにはい というにはいい というにはいい というにはいい というにはい というにはいい というにはいます というにはいい というにはいいい というにはいい というにはいい というにはいい というにはいい というにはいい というにはいい というにはいい というにはいい というにはいいいい というにはいいいいにはいいにはいいいにはいいいにはいいいにはいいいいにはいいいにはいいいにはいいにはいいにはいいにはいいにはいいにはいいにはいいいいにはいいいいにはいいにはいいいにはいいにはいいいにはいいにはいいいにはいいいにはいいにはいいにはいいにはいいにはいいにはいいいにはいいにはいいいにはいいいにはいいにはいいにはいいにはいいいいいにはいいいにはいいいにはいいにはいいいにはいいいいにはいいにはいいにはいいにはいいにはいいにはいいにはいいにはいいいにはいいにはいいいいいにはいいいにはいいにはいいいにはいいいにはいいいにはいいいにはいいいにはいいいいにはいいいにはいいいにはいいいにはいいいにはいいいにはいいいいいにはいいいいにはいいいいいにはいいにはいいにはいいにはいいいにはいいいいにはいいいいにはいいいいいにはいいにはいいにはいいいいにはいいいにはいいいにはいいにはいいにはいいにはいいいいにはいいにはいいにはいいにはいいいにはいいにはいいいにはいいいにはいいいにはいいいにはいいいにはいいにはいいにはいいにはいいいいいにはいいいにはいいいにはいいいいいにはいいにはいいにはいいにはいいいにはいいにはいいいいにはいいいにはい

敵機被害は

・大、 日は、 一丁二 ・ 動質 間交不 ・ 関盟 間交不 一、八月、四は九聚九月二十二日 田が宝殿守軍に関へたる装置的 田が宝殿守軍に関へたる装置的

âŀ

戦闘では非常な好許を博してある

たた 中新聞

女學生の慰問文まで輯錄

引張り凧の大人氣

は、十一様なり 日に『玄瀬開戦が進出機の道久 は、十一様なり 優 般 特 】 编的名称年前人推出十 【天津二十三日歿本前 大城占據

暗黑下に決死架橋

けふの 天氣

たのは、調を強いたの間のない。 ままくり は

面与版しと

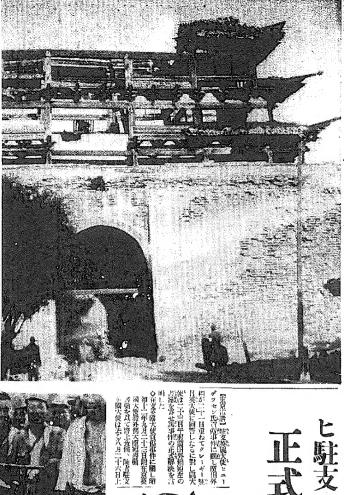
の結晶温度。二人度

「上海二十二日回图」〇〇色際は「金粉合無線とも午前九時間攻撃の 叔季皇霊祭の上海全線

三部世 田田田 〇〇張 郷子 江 食物攻擊 除止于 月天後四時取職問

全線、東方遙拜







ヒ駐支人使負傷事件 止式解决を言明

駐日英大使から外相へ書翰

ゲクセン氏官俗事件に関し匿旧外【東京出済】 駐支祭國大使ヒユー

中國共產黨宣言

國共合作を更に前進

たの減として一大機模をなす新成化の減として一大機模をなす新成化の減として一大機模をなず新成化の大学を 第を採用するに決定した。新政策 は孫隐理の三昆虫滋の實現を必一・中國共産党は中国の再建設にの認別左の通り

半島青年二人 崔陳祥、高善柱の兩君

「特徴三祖」 千葉線報道組 たが、その中の観り棚を拾っ 通行主に合い記述した人々は。) 高層田でご 画郷人高文全で 11十三日 観光局から河道され、2011 割がある

新飛行士に

我が教育に對し来、府は完健健心。そは空間を観りてあるもの分の申入れをなし来った。在に付、部に對する余唐を観りてあるものを消退組の間では左の如き原称をしと見、れつ マシャンニ十三日 佛智に懸をはのこと共に変なる 本図の肚 欧治院目的を有し一方に放て傷肉 かな終年日に当 なしてゐる、自む申入れは三個の 本社特電」南京不要に翻すってき和中に裏理への努力のだ個方

仕度をするわが兵士(上海戦線)代上を1前線警大局城門の総状(山西戦線)(上上)前線警 航空便【上右】